

平成26年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：交通事故緊急対策担当

内線：5098

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B18	バリアフリー安全対策費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	バリアフリー安全対策費	
事業期間	平成 9年度～	根拠法令	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			戦略項目	02 介護の安心		
						分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業概要 段差のない幅の広い歩道を整備することにより、高齢者や障害者等が安全かつ安心に歩くことのできる歩行空間を確保する。 (1) 歩道の拡幅、段差解消等 186,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 歩道の拡幅、段差解消等 駅や福祉施設、公共施設等の周辺において、段差のない幅の広い歩道を整備する。 (2) 事業計画 平成26年度は、一般県道新座和光線外7箇所について対策を実施する。 うち主要地方道飯能寄居線については、バリアフリー法により定められた基本構想に基づき整備する。 (3) 事業効果 段差のない幅の広い歩道を整備し、誰もが歩きやすい道路環境にすることで、交通の安全を確保するとともに、高齢者や障害者等の社会参画が促進される。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債 充当率 90% 元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円 (組織の新設、改廃及び増員なし)									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		県債							
決定額	186,000	186,000							639
前年額	186,639						186,639		